

ぼうはん  
防犯

ネット犯罪から身を守る

サイバー犯罪



なまえ

年 組 番

点

1 フィッシングの被害にあった場合の経過を  
順番に並びかえましょう。(1問5点:20点)

① フィッシングサイトに誘  
導される



② アカウントが乗っ取られ  
る



③ 身の覚えのないメール  
が届く



④ フィッシングサイトに  
IDとパスワードを入力する



⇒

⇒

⇒

2 サイバー犯罪に関する問題です。

の説明内容が指していることをから  
選び、線でつなぎましょう。(1問5点:20点)

勝手にメールやメッセージ  
を大量に送り付ける行為。

キーロガー

コンピュータやスマートフォ  
ンに被害をもたらす、悪意  
のあるソフトウェア。

スパム

キーボードからの入力を記  
録するソフトウェア。

バックドア

コンピュータへ不正にアクセ  
スするための裏口のこと。

マルウェア

3 次の説明文を読み、正しいものには○、間違っ  
ているものには×をつけましょう。(1問5点:20点)

① コンピュータの専門家であれば、一目  
見ただけで偽サイトを見破ることができる。

( )

② フィッシングの被害は、最初にメールが  
送られてくることが多いが、電話から始ま  
ることもある。

( )

③ コンピュータウイルスは、アプリをダウン  
ロードした時やメール等にかかれたURL  
に接続した時など色々な場面で感染する  
可能性がある。

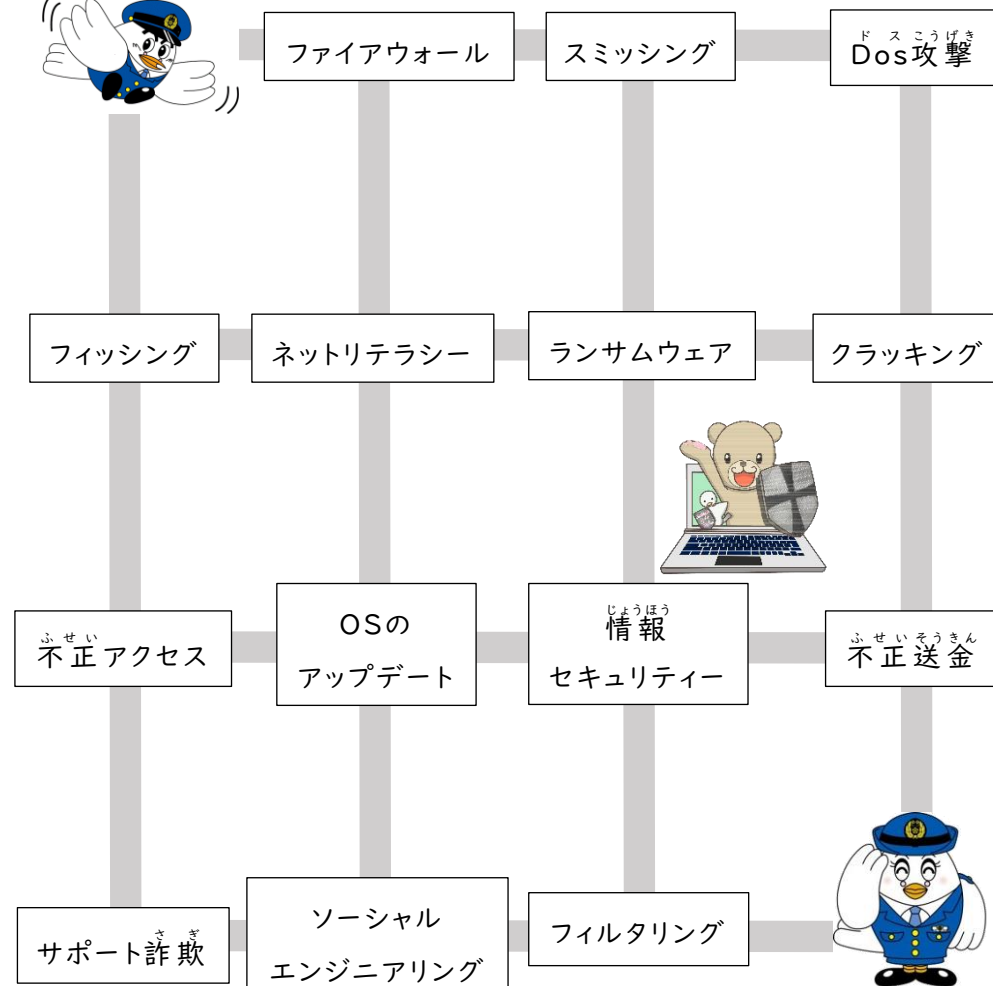
( )

④ ホワイトハッカーは、サイバー犯罪から  
システムや情報を守る専門家である。

( )

4 サイバー犯罪に関する問題です。  
サイバー犯罪のキーワードを通らずにゴール  
まで線を引きましょう。(40点)

スタート!



ゴール!

ぼうはん  
防犯

ネット犯罪から身を守る  
サイバー犯罪

なまえ

年組番

点

5 下はサイバー犯罪対策のキーワードです。  
□の説明文が横にある□のキーワード  
と合っているものをすべて選びましょう。  
(1問5点:20点)

ア

コンピュータウイルスなどの不正な侵入を防ぐことができるシステム。

ファイアウォール

イ

OSやソフトウェアのプログラムを更新すること。

サンドボックス

ウ

子ども達が安心して安全にインターネットを利用する手助けをするサービス。

フィルタリング

エ

インターネットを安全に正しく使うための知識や能力。

ネットリテラシー

こた  
答え

6 下の子ども達はインターネットを安全に使うためには、どうしたら良いか考えています。  
良くない考えに×をつけて、消しましょう。  
また、この他に気を付けることを□に書いて、教えてあげましょう。(30点)

トラブルがあっても、怒られるから大人に相談はやめておこう

フィルタリングを設定してもらおう!

ゲームやメール、SNSなら乱暴な言い方でも大丈夫!

ID、パスワードを他の人に知られないようにしよう

面倒くさいし、パスワードはいつも同じでいいよね♪

知らない相手からのメールは無視しよう

みんなが気を付けていることはあるかな?

友達同士で話し合ってみてね!

※他にも気を付けること書きましょう※

## 保護者の皆様へ

サイバー空間における技術の進歩は著しく、その利用は急拡大し、子どもから高齢者まで幅広い世代が利用しています。  
そのような中、新しいサービスや技術を悪用した犯罪が次々に出現するなど、サイバー空間は常に新しい脅威にさらされています。  
サイバー犯罪の中には、子ども達が、犯罪に利用されたり、被害者になってしまうケースも多くあります。そのため、子ども達自身にもサイバー犯罪の危険から身を守る力が必要となりますが、一朝一夕で身につくものではありません。  
子ども達がトラブルに巻き込まれることなく、安全に安心してインターネットを利用するためには、我々大人がインターネットを正しく理解し、子ども達を見守っていくことが重要です。  
ぜひ、この機会に「安全にインターネットを使うためにはどうしたら良いか」を改めてお子様と話し合ってください、お子様の成長を踏まえた上、各ご家庭の環境に合った「家族のルール」を考えてはいかがでしょうか。

\*家族で話し合ったことを書いてみよう\*

●

●

●

埼玉県警察  
サイバー対策課  
公式X

埼玉県警察  
ホームページ

フォローを  
お願いします!